



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成28年11月11日

上場会社名 飯田グループホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3291 URL http://www.ighd.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西河 洋一  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 青柳 秀樹 TEL 03(5989)0927  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	586,969	7.1	59,237	33.1	57,515	33.9	39,163	40.1	39,102	40.0	39,271	39.9
28年3月期第2四半期	548,038	—	44,494	—	42,962	—	27,963	—	27,935	—	28,064	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	135.59	—
28年3月期第2四半期	96.87	—

(注) 「基本的1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,048,277	623,616	622,932	59.4
28年3月期	1,013,527	590,992	590,355	58.2

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	19.00	—	23.00	42.00
29年3月期	—	23.00	—	—	—
29年3月期（予想）	—	—	—	30.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正につきましては、本日（平成28年11月11日）公表いたしました「平成29年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ（IFRS）」をご参照ください。

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,250,000	10.0	113,300	19.7	110,700	20.9	75,400	16.0	75,200	15.8	260.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日（平成28年11月11日）公表いたしました「平成29年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ（IFRS）」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	294,431,639株	28年3月期	294,431,639株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	6,047,504株	28年3月期	6,047,274株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	288,384,244株	28年3月期2Q	288,386,172株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビューは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は平成28年11月11日（金）に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	P. 4
3. 要約四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 7
要約四半期連結損益計算書	P. 7
要約四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12
(セグメント情報)	P. 12
(重要な後発事象)	P. 13
4. 補足情報	P. 14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、前連結会計年度よりIFRSに準拠した連結財務諸表を開示しており、以下の業績及びキャッシュ・フローの状況につきましては、IFRSに準拠した要約四半期連結財務諸表に基づいて記載しております。また、前年同四半期の数値もIFRSに準拠して比較分析を行っております。

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、個人消費は底堅い動きとなっており、新興国等の海外景気の減速に対する懸念や、英国のEU離脱問題をめぐる欧州経済情勢等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当不動産業界におきましては、住宅ローン減税等の住宅取得支援制度や低金利を背景として、住宅投資は持ち直したものの、低価格物件を中心に他社との競争は依然として厳しい状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは「誰もがあたり前に家を買える社会」の実現を目指し、徹底した原価管理と品質の向上に努め、高品質の住宅を低価格で供給することに注力してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上収益は5,869億69百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は592億37百万円（前年同期比33.1%増）税引前四半期利益は575億15百万円（前年同期比33.9%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は391億2百万円（前年同期比40.0%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	件数	売上収益（百万円）	前年同期比（%）
一建設グループ（注）4			
（区分）戸建分譲事業	5,385	137,073	7.0
マンション分譲事業	303	21,461	0.6
請負工事事業	1,113	19,061	18.9
その他	—	1,512	△3.1
小計	6,801	179,110	7.3
飯田産業グループ			
（区分）戸建分譲事業	3,178	102,681	5.9
マンション分譲事業	88	2,628	397.8
請負工事事業	73	841	57.2
その他	—	3,092	27.6
小計	3,339	109,244	8.7
東栄住宅グループ			
（区分）戸建分譲事業	1,725	58,466	△6.7
マンション分譲事業	—	—	—
請負工事事業	110	2,818	5.3
その他	—	492	6.8
小計	1,835	61,778	△6.1
タクトホームグループ			
（区分）戸建分譲事業	1,781	50,825	2.7
マンション分譲事業（注）5	1	5,160	51.5
請負工事事業	45	687	54.1
その他	—	276	△26.4
小計	1,827	56,949	6.0
アーネストワン			
（区分）戸建分譲事業	5,066	118,088	8.1
マンション分譲事業	199	8,957	40.9
請負工事事業	117	1,435	66.3
その他	—	176	4.4
小計	5,382	128,657	10.3

セグメントの名称	件数	売上収益 (百万円)	前年同期比 (%)
アイディホーム			
(区分) 戸建分譲事業	2,029	49,736	17.1
マンション分譲事業	—	—	—
請負工事業	5	101	△2.7
その他	—	284	2.2
小計	2,034	50,122	16.9
その他(注) 6			
(区分) その他	—	1,106	△30.2
(区分計) 戸建分譲事業	19,164	516,872	5.7
マンション分譲事業	591	38,207	20.8
請負工事業	1,463	24,946	20.7
その他	—	6,941	1.3
総合計	21,218	586,969	7.1

- (注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 戸建分譲事業には、戸建住宅のほか、建築条件付戸建住宅及び宅地等が含まれます。マンション分譲事業には、分譲マンションのほか、マンション用地等が含まれます。請負工事業には、注文住宅のほか、リフォームやオプション工事等が含まれます。
4. 一建設グループの住宅情報館(株)における戸建住宅、建築条件付戸建住宅及び宅地等については、前連結会計年度までは同セグメントの請負工事業に含めて記載しておりましたが、当第2四半期連結累計期間より、同セグメントの戸建分譲事業に含めて記載しており、前第2四半期連結累計期間においても同セグメントの戸建分譲事業に含めたうえで前年同期比を算定しております。
5. タクトホームグループにおけるマンション分譲事業の件数は、オフィスビルの一棟販売を1件として記載しております。
6. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)及び当社の事業に係るものであります。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は1兆482億77百万円となり、前連結会計年度末比で347億50百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の減少355億22百万円、棚卸資産の増加668億83百万円及び有形固定資産の増加31億72百万円等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は4,246億60百万円となり、前連結会計年度末比で21億26百万円の増加となりました。これは主に、社債及び借入金の増加164億36百万円、営業債務及びその他の債務の減少116億15百万円及びその他の金融負債の減少19億45百万円等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の資本合計は6,236億16百万円となり、前連結会計年度末比で326億23百万円の増加となりました。これは主に、剰余金の配当66億46百万円に対し、四半期利益391億63百万円を計上したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は1,929億28百万円となり、前連結会計年度末比で368億22百万円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は398億63百万円（前年同期は225億15百万円の獲得）となりました。

これは主に、税引前四半期利益575億15百万円、棚卸資産の増加額669億22百万円、営業債務及びその他の債務の減少額116億86百万円及び法人所得税の支払額202億58百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は66億17百万円（前年同期は36億24百万円の使用）となりました。

これは主に、定期預金の預入による支出33億20百万円、定期預金の払戻による収入20億20百万円及び固定資産の取得による支出47億33百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は96億91百万円（前年同期は55億47百万円の使用）となりました。

これは主に、借入金の増加166億68百万円及び配当金の支払額66億29百万円があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月13日公表の平成29年3月期通期連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成28年11月11日）公表いたしました「平成29年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ（IFRS）」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

## 3. 要約四半期連結財務諸表

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び預金	233,316	197,793
営業債権及びその他の債権	2,516	3,128
棚卸資産	460,794	527,678
営業貸付金及び営業未収入金	25,745	27,296
その他の金融資産	1,498	1,643
その他の流動資産	10,658	8,033
流動資産 合計	734,529	765,575
非流動資産		
有形固定資産	56,032	59,205
のれん	198,297	198,293
無形資産	1,164	1,120
その他の金融資産	15,519	16,351
繰延税金資産	7,832	7,568
その他の非流動資産	150	163
非流動資産 合計	278,997	282,702
資産 合計	1,013,527	1,048,277

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	195,409	204,142
営業債務及びその他の債務	117,996	106,380
その他の金融負債	3,268	2,038
未払法人所得税等	20,014	19,298
その他の流動負債	15,658	14,606
流動負債 合計	352,347	346,467
非流動負債		
社債及び借入金	60,309	68,013
その他の金融負債	1,012	297
退職給付に係る負債	5,350	6,319
引当金	3,072	3,180
繰延税金負債	331	341
その他の非流動負債	110	41
非流動負債 合計	70,186	78,192
負債 合計	422,534	424,660
資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	418,503	418,503
利益剰余金	174,000	206,470
自己株式	△13,196	△13,196
その他の資本の構成要素	1,047	1,155
親会社の所有者に帰属する持分合計	590,355	622,932
非支配持分	637	684
資本 合計	590,992	623,616
負債及び資本合計	1,013,527	1,048,277



(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
売上収益	548,038	586,969
売上原価	△460,926	△480,785
売上総利益	87,111	106,183
販売費及び一般管理費	△42,676	△46,943
その他の営業収益	512	398
その他の営業費用	△452	△401
営業利益	44,494	59,237
金融収益	87	100
金融費用	△1,620	△1,822
税引前四半期利益	42,962	57,515
法人所得税費用	△14,998	△18,351
四半期利益	27,963	39,163
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	27,935	39,102
非支配持分	28	60
四半期利益	27,963	39,163
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	96.87	135.59
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
四半期利益	27,963	39,163
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
売却可能金融資産の公正価値の純変動	99	110
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の 純変動	1	△2
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	100	107
税引後その他の包括利益	100	107
四半期包括利益	28,064	39,271
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	28,036	39,210
非支配持分	28	60
四半期包括利益	28,064	39,271

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	確定給付制度 の再測定	売却可能 金融資産の 公正価値 の純変動
2015年4月1日残高	10,000	417,723	120,045	△13,190	△60	646
四半期利益	—	—	27,935	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	99
四半期包括利益合計	—	—	27,935	—	—	99
配当金	—	—	△5,479	—	—	—
自己株式の変動	—	—	—	△4	—	—
その他の増減額	—	780	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	780	△5,479	△4	—	—
2015年9月30日残高	10,000	418,503	142,501	△13,194	△60	746

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計			
	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の純変動	その他の資本 構成要素合計				
2015年4月1日残高	△1	584	535,162	569	535,732	
四半期利益	—	—	27,935	28	27,963	
その他の包括利益	1	100	100	—	100	
四半期包括利益合計	1	100	28,036	28	28,064	
配当金	—	—	△5,479	△12	△5,491	
自己株式の変動	—	—	△4	—	△4	
その他の増減額	—	—	780	—	780	
所有者との取引額等合計	—	—	△4,703	△12	△4,715	
2015年9月30日残高	—	685	558,495	585	559,081	

当第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度 の再測定	売却可能 金融資産の 公正価値 の純変動
2016年4月1日残高	10,000	418,503	174,000	△13,196	48	999
四半期利益	—	—	39,102	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	110
四半期包括利益合計	—	—	39,102	—	—	110
配当金	—	—	△6,632	—	—	—
自己株式の変動	—	—	—	△0	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△6,632	△0	—	—
2016年9月30日残高	10,000	418,503	206,470	△13,196	48	1,109

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の純変動	その他の資本 構成要素合計			
2016年4月1日残高	△0	1,047	590,355	637	590,992
四半期利益	—	—	39,102	60	39,163
その他の包括利益	△2	107	107	—	107
四半期包括利益合計	△2	107	39,210	60	39,271
配当金	—	—	△6,632	△13	△6,646
自己株式の変動	—	—	△0	—	△0
所有者との取引額等合計	—	—	△6,633	△13	△6,647
2016年9月30日残高	△3	1,155	622,932	684	623,616

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	42,962	57,515
減価償却費及び償却費	1,320	1,294
減損損失	—	13
金融収益	△87	△100
金融費用	1,620	1,822
棚卸資産の増減額 (△は増加)	11,364	△66,922
営業貸付金及び営業未収入金の増減額 (△は増加)	399	△1,586
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△19,322	△11,686
その他	△1,406	△1,435
小計	36,850	△21,086
補助金の受取額	413	0
利息及び配当金の受取額	67	99
利息の支払額	△1,553	△1,349
法人所得税の支払額	△15,786	△20,258
法人所得税の還付額	2,524	2,731
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,515	△39,863
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,490	△3,320
定期預金の払戻による収入	2,460	2,020
有形固定資産の取得による支出	△2,689	△4,634
有形固定資産の売却による収入	28	324
無形資産の取得による支出	△196	△98
投資の取得による支出	△813	△385
投資の売却、償還による収入	4	14
貸付による支出	△1,065	△925
貸付金の回収による収入	59	425
その他	78	△36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,624	△6,617
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	△27,096	7,946
長期借入れによる収入	20,745	30,220
長期借入金の返済による支出	△23,755	△21,498
社債の発行による収入	30,094	—
社債の償還による支出	—	△300
配当金の支払額	△5,477	△6,629
その他	△58	△47
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,547	9,691
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△32
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	13,342	△36,822
現金及び現金同等物の期首残高	182,881	229,751
現金及び現金同等物の四半期末残高	196,224	192,928

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、連結子会社単位及び当社の事業単位を事業セグメントとして認識し、「一建設グループ」、「飯田産業グループ」、「東栄住宅グループ」、「タクトホームグループ」、「アーネストワン」及び「アイディホーム」を報告セグメントとしております。各報告セグメントにおける主な事業内容は以下となります。

報告セグメントの名称	主な事業内容
一建設グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業
飯田産業グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業、スパ温泉事業
東栄住宅グループ	戸建分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業
タクトホームグループ	戸建分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業
アーネストワン	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業
アイディホーム	戸建分譲事業、請負工事事業

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

なお、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

前第2四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						計
	一建設グループ	飯田産業グループ	東栄住宅グループ	タクトホームグループ	アーネストワン	アイディホーム	
売上収益							
外部収益	167,000	100,462	65,797	53,729	116,603	42,860	546,454
セグメント間の内部売上収益又は振替高	43	138	0	4	88	—	275
合計	167,043	100,601	65,797	53,734	116,691	42,860	546,729
セグメント利益(営業利益)	13,066	9,100	3,428	5,116	10,691	2,970	44,374

	その他(注)1	合計	調整額(注)2	連結
売上収益				
外部収益	1,584	548,038	—	548,038
セグメント間の内部売上収益又は振替高	12,565	12,840	△12,840	—
合計	14,149	560,879	△12,840	548,038
セグメント利益(営業利益)	443	44,817	△322	44,494
			金融収益	87
			金融費用	△1,620
			税引前四半期利益	42,962

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)及び当社の事業に係るものであります。
2. セグメント利益の調整額△322百万円は、セグメント間取引消去等482百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)費用△804百万円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						計
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネスト ワン	アイディ ホーム	
売上収益							
外部収益	179,110	109,244	61,778	56,949	128,657	50,122	585,862
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	66	175	2	6	103	—	353
合計	179,176	109,419	61,780	56,955	128,760	50,122	586,215
セグメント利益 (営業利益)	16,490	11,740	5,223	6,106	14,609	5,028	59,198

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益				
外部収益	1,106	586,969	—	586,969
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	15,176	15,529	△15,529	—
合計	16,283	602,498	△15,529	586,969
セグメント利益 (営業利益)	239	59,438	△201	59,237
			金融収益	100
			金融費用	△1,822
			税引前 四半期利益	57,515

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)及び当社の事業に係るものであります。
2. セグメント利益の調整額△201百万円は、セグメント間取引消去等1,019百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)費用△1,220百万円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

## (1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	件数	金額 (百万円)	前年同期比 (%)
一建設グループ (注) 5			
(区分) 戸建分譲事業	5,400	137,235	19.7
マンション分譲事業	239	18,212	35.9
請負工事事業 (注文住宅)	1,106	18,037	15.2
小計	6,745	173,485	20.7
飯田産業グループ			
(区分) 戸建分譲事業	3,344	108,959	25.7
マンション分譲事業	4	117	△94.2
請負工事事業 (注文住宅)	77	881	69.1
小計	3,425	109,957	23.2
東栄住宅グループ			
(区分) 戸建分譲事業	1,828	63,022	34.3
マンション分譲事業	—	—	—
請負工事事業 (注文住宅)	112	1,951	△0.5
小計	1,940	64,973	32.9
タクトホームグループ			
(区分) 戸建分譲事業	1,697	50,792	27.9
マンション分譲事業	—	—	—
請負工事事業 (注文住宅)	46	1,203	79.0
小計	1,743	51,996	28.8
アーネストワン			
(区分) 戸建分譲事業	4,819	113,504	2.1
マンション分譲事業	192	6,325	△23.8
請負工事事業 (注文住宅)	119	1,431	60.9
小計	5,130	121,260	0.8
アイディホーム			
(区分) 戸建分譲事業	2,140	54,104	29.8
マンション分譲事業	—	—	—
請負工事事業 (注文住宅)	5	101	9.6
小計	2,145	54,206	29.8
(区分計) 戸建分譲事業	19,228	527,618	19.7
マンション分譲事業	435	24,654	3.9
請負工事事業 (注文住宅)	1,465	23,607	19.3
総合計	21,128	575,880	18.9

(注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しておりません。

2. 金額は、販売価額によっております。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

4. 戸建分譲事業には、戸建住宅のほか、建築条件付戸建住宅及び宅地等が含まれます。

5. 一建設グループの住宅情報館(株)における戸建住宅、建築条件付戸建住宅及び宅地等については、前連結会計年度までは同セグメントの請負工事事業に含めて記載しておりましたが、当第2四半期連結累計期間より、同セグメントの戸建分譲事業に含めて記載しており、前第2四半期連結累計期間においても同セグメントの戸建分譲事業に含めたうえで前年同期比を算定しております。



## (2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前期末比 (%)
一建設グループ 請負工事事業 (注文住宅)	24,292	13.9	33,043	20.4
飯田産業グループ 請負工事事業 (注文住宅)	1,111	77.5	987	37.7
東栄住宅グループ 請負工事事業 (注文住宅)	2,414	5.8	2,979	12.6
タクトホームグループ 請負工事事業 (注文住宅)	568	△44.2	550	△3.5
アーネストワン 請負工事事業 (注文住宅)	1,796	31.3	1,668	36.2
アイディホーム 請負工事事業 (注文住宅)	229	97.8	127	25.4
合計	30,412	13.8	39,355	20.4

(注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しておりません。

2. 金額は、請負金額によっております。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績につきましては、「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明」をご参照ください。